

	指導内容 【年間授業計画】	科目「日本史A」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	配当 時数
4月	近代国家の形成と国際関係の推移 ・迫ってくる外国船	・異国船の来航に対して、日本の対応はどのように変化していったのかを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	近代国家の形成と国際関係の推移 ・ちからを蓄える庶民 ・近代思想のいぶき	・近世後半の産業、教育や学問・思想などの発展について理解し、さらに、これらが近代文化の基盤となったことを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	近代国家の形成と国際関係の推移 ・揺らぐ幕藩体制	・江戸時代後期の幕藩体制の動揺と諸藩の改革について理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	近代国家の形成と国際関係の推移 ・揺らぐ幕藩体制	・江戸時代後期の幕藩体制の動揺と諸藩の改革について理解させる	ワークプリントの取り組み	2
5月	近代国家の形成と国際関係の推移 ・黒船がやってきた ・志士たち時代	・ペリー艦隊の来航から始まった幕末の動乱と開国に至る経緯と、幕府の対応について理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	中間考査	幕末から明治初期にかけての情勢を欧米諸国との関係と関連づけながら理解させる。		1
	近代国家の形成と国際関係の推移 ・手を結ぶ薩長 ・近世上の出会い	・開国以後の情勢について、幕府が崩壊した一連の流れを理解させる ・幕末から明治初期の使節・留学生の派遣、外国人の招聘により欧米文化が導入されたことを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	明治維新と近代国家の形成。 ・江戸が東京になった ・天皇の軍隊がつくられた	・大政奉還と王政復古の大号令は新政権の主導権をめぐる対立、抗争の開始を意味していたことを理解させる ・国民皆兵による近代的軍隊の創設が国家的課題だったことを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
6月	明治維新と近代国家の形成 ・スローガンは「富国強兵」 ・欧米文化が入ってきた	・明治政府の初期の諸政策によって、近代日本の基礎が形成されたことを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	明治維新と近代国家の形成 ・日本の国境が定まった ・爆発する農民や士族の不満	・この時期に、日本の領土が国際的に確定したことを理解させる ・明治維新の改革が士族没落を招き士族反乱の原因になったことを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	明治維新と近代国家の形成 ・国会開設が決まった ・地主制が進行した	・明治政府の中央集権化・藩閥専制の傾向に対し、自由民権運動が起こり、国民の政治的関心が高揚し憲法制定・国会開設に至る、一連の動きを理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	明治維新と近代国家の形成 ・立憲政治が始まった ・国会が初めて開かれた	・明治政府の中央集権化・藩閥専制の傾向に対し、自由民権運動が起こり、国民の政治的関心が高揚し憲法制定・国会開設に至る、一連の動きを理解させる	ワークプリントの取り組み	2
7月	期末考査			1
	期末考査の返却			1
9月	国際関係の推移と近代産業の成立・清国との対立が深まった・ロシアとの戦争がおこった	・日清・日露戦争の経緯と結果、また、この戦争を経て、アジアに対して日本が勢力の拡張をおこなったことを理解する ・初の政党内閣成立の意義を理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	国際関係の推移と近代産業の成立・政党政治の展開・藩閥と政党の接近	・明治後半から大正期において、国内的に政党政治が展開したことを理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	近代産業の発展と两大戦をめぐる国際情勢 ・第一次大戦 ・日本の参戦	・ヨーロッパの同盟と対立状況の理解とロシア革命への対応について、当時の日本の国際社会での位置づけについて理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	近代産業の発展と两大戦をめぐる国際情勢 ・朝鮮、中国の民衆が立ち上がる	・この大戦を通しての日本の外交方針を理解させる ・第一次世界大戦後、国際的に民族運動が高まったことについて理解させる	ワークプリントの取り組み	2

10月	近代産業の発展と两大戦をめぐる国際情勢 ・第二次世界大戦と日本・恐慌の経済的打撃	・世界恐慌や、昭和恐慌などの経済不況が国民生活や政策にどのように影響を与えたか理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	近代産業の発展と两大戦をめぐる国際情勢 ・軍部の暴走がはじまった ・日中戦争 中間考査	・国内の経済混乱の影響が、大陸に進出し日本の勢力圏の拡大につながったことを理解させる	ワークプリントの取り組み	3
	近代産業の発展と两大戦をめぐる国際情勢 ・太平洋戦争開始 戦争の拡大 日米開戦と戦時下の国民生活	・第2次大戦の日本の戦線と国民生活について理解させる	ワークプリントの取り組み	2
				1
11月	現代の日本と世界 ・占領軍がやってきた ・日本が生まれ変わる	・日本国憲法や財閥解体などのGHQが行った政策について理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	独立後の政治と対外関係 ・平和への願いが叫ばれた ・保守と革新の正面衝突	・主権回復後の日本の国内的な政治の推移と、新しい外交関係の確立の動きについて理解させる	ワークプリントの取り組み	2
	独立後の政治と対外関係 ・新たな戦争に巻き込まれた ・2つのショック	・国際的な冷戦の終結後の世界情勢と国内的な55年体制の崩壊について理解させる ・石油危機にとまなう日本国内の動きを、国際情勢の動向をふまえて理解させる	ワークプリントの取り組み	2
12月	期末考査			1
	期末考査返却			1
1月	独立後の政治と対外関係 ・歴史の転換点を迎えた ・政局と経済が混迷	・高度経済成長期において、科学技術の発達、産業構造の変化、消費の拡大など、これを機におきた変化の内容について理解する。	ワークプリントの取り組み	2
	独立後の政治と対外関係 ・歴史の転換点を迎えた ・政局と経済が混迷	・高度経済成長期において、科学技術の発達、産業構造の変化、消費の拡大など、これを機におきた変化の内容について理解する。	ワークプリントの取り組み	2
	独立後の政治と対外関係 ・歴史の転換点を迎えた ・政局と経済が混迷	・高度経済成長期において、科学技術の発達、産業構造の変化、消費の拡大など、これを機におきた変化の内容について理解する。	ワークプリントの取り組み	2
	現代日本の国民生活 ・経済の発展と国民生活 ・経済成長の負の遺産	・高度経済成長期には、経済発展の一方で、都市化、農山漁村の過疎化、公害の発生など、さまざまな社会問題が表面化したことを理解させる	ワークプリントの取り組み	3
2月	学年末考査			1
	学年末考査返却			1
3月				